

第133号(12月17日発行)  
極上の自然留学生だより  
12月号



©Tadami

1月のスケジュール			
3日(土)	閉寮期間 (12/29~)	19日(月)	共通テスト自己採点 (3年)
8日(木)	始業式	20日(火)	心志塾学年末考査対策 (3年)
16日(金)	大学入試共通テスト結団式(3年)	24日(土)	第3回英語検定
17日(土)	大学入試共通テスト (~1/18)	27日(火)	学年末考査(3年) ~30日(金)
		30日(金)	先輩の話を聞く会



## 閉寮期間のおしらせ

12月29日(月)~1月3日(土)は閉寮期間のため施設内への立ち入りはできません。

帰省・帰寮のスケジュールの確認と、外出届・欠食届・旅費補助申請書類の提出をお願いいたします。

## News&Topix

### 寮生のひととき ~農家民泊~

12月6日(土)~7日(日)、令和7年度の農家民泊を実施し、1年生と3年生が参加しました。

男子は寮から30分ほど離れた明和の小林という地区にある「星の邑(ほしのむら)」に、女子は只見地区でいつも利用するVチェーンの近くにある「山響の家(やまびこのいえ)」に滞在しました。最初は緊張していた1年生も、民泊先の優しく朗らかな雰囲気でも話題も豊富なおばあちゃんに心がほぐれ、次第に打ち解けた雰囲気になっていきました。夕食はおもてなしのご馳走。それぞれの食卓に、マトン焼肉や郷土料理のざく煮、にしんの昆布締めなどが並び、「おかわりあるよ!」「まだ食べられそう?」「お腹いっぱい食べてね。」と、愛情たっぷりのおもてなしを受けました。

食後、女子は地域体験でバードコールを作りました。実はこの日、民泊先にプナセンターの職員も遊びに来ていました。プナセンターは、只見町の自然や野生生物の保護・研究活動を行ったり、ただみ・プナと川のミュージアムでの博物館や教育・研修活動を行ったりする施設です。只見の自然や動物についての話を聞きながら、真剣にバードコールを作成しました。

2日目、男子は力仕事を中心とする地域体験活動を行いました。まずは朝、駐車場の雪かきをしました。その後は、1袋30kgもあるお米を3袋も運び、精米しました。年齢を重ねると、肉体労働は本当に大変です。高校生たちの活躍に、心から喜んでいただけました。

昼食には、ぼた餅づくりを行いました。女子たちは、古典の授業で習った宇治拾遺物語『児のそら寝』の一節「いざ、かいもちひせん」を思い出し、「これがかいもち(ぼた餅)か～」と感慨にふけていました。学校で学んだことが実際の生活に結びつく、貴重な場面でした。

2日間という短い期間でしたが、参加した高校生たちはとても濃い時間を過ごすことが出来ました。最後、小林の伝統行事「早乙女踊り」にぜひ来てねとご招待いただきました。このように寮生と町の方との繋がりが広がっていくのは素敵なことです。今回受け入れてくださった「山響の家」の鈴木サナエさん、「星の邑」の星美弥子さん、本当にありがとうございました!

# 山響の家



餃子づくり。いい笑顔だけど包丁が…✂



バードコールづくり。綺麗な音が鳴りました



みんなで団らん♪あたたかい時間です



白菜を保存して冬支度❄



にしん漬けづくり。どんな味でしょう？



ほた餅づくり。きなこは只見町産！

# 星の邑



ときどき、緊張の自己紹介…



夕食の席。会話がはずみます♪



慣れてきて、笑顔も見られるように😊



雪かき。実はベテランが2人います❄



すっかりきれいになりました。さすがです！「半殺し」のぼたもち。粒がおいしい！



発行：只見町教育委員会

所在地：福島県南会津郡只見町大字只見字町下 2591 番地の 30

電話：0241-82-5320 E-mail：[kodomo@town.tadami.lg.jp](mailto:kodomo@town.tadami.lg.jp)